

北九州市の財政状況と 起債運営について

KITAKYUSHU IR 2015

北九州市のプロフィール

- 昭和38年(1963年)2月、5市合併により誕生した、五大市に次ぐ全国6番目の政令市
- 人口: 958,215人 (H27.9.1現在)
- 面積: 488.78 km²

平成25年2月10日に
市制50周年
を迎えました

「世界遺産のある街」北九州市

- 幕末から明治時代にかけて日本の近代化に貢献した産業遺産群、「明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業」が、平成27年7月5日、第39回ユネスコ世界遺産委員会において、世界文化遺産に登録決定されました。この遺産群は、北九州市を含む8県11市にまたがる23資産からなり、北九州市からは、官営八幡製鐵所関連施設が構成資産に含まれています。



※一般には非公開の施設です

北九州市ブランド

1 ものづくりの街

～ものづくり産業の集積～

- 工業都市として110年の実績
- 市内には、ものづくりを牽引する企業が集積
- 災害への強さ、港湾・空港・高速道路網等のインフラや産業用地の充実、学術研究都市等による豊富な人材の供給力など、ものづくりの街としての成長ポテンシャルを有する

2 世界の環境首都

～公害を克服した技術力を世界へ～

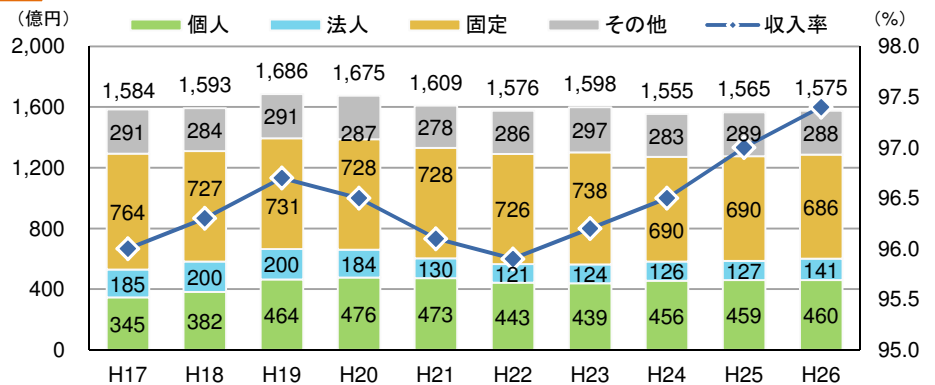
- OECD「グリーン成長モデル都市」選定(2011年)
- 「国際戦略総合特区」選定(2011年)
- 「環境未来都市」選定(2011年)
- G7北九州エネルギー大臣会合を開催(2015年)

歳入決算額及び市税収入額の推移(普通会計)

(単位: 億円, %)

- 1** 歳入決算額: 市税収入は、法人市民税の増収等により、2年連続で増収。地方消費税交付金の大幅な増収(対前年度+20億円)、財産収入の大幅な増収(対前年度+19億円)。(H25: 5,164億円⇒H26: 5,235億円)

- 2** 市税収入額: 個人市民税、法人市民税の増収等により、市税収入は対前年比10億円の増収。また、市税収入率は、97.4%と前年度に比べ0.4ポイント上昇し、4年連続で向上した。



H26年度市債発行額と市債依存度(普通会計)

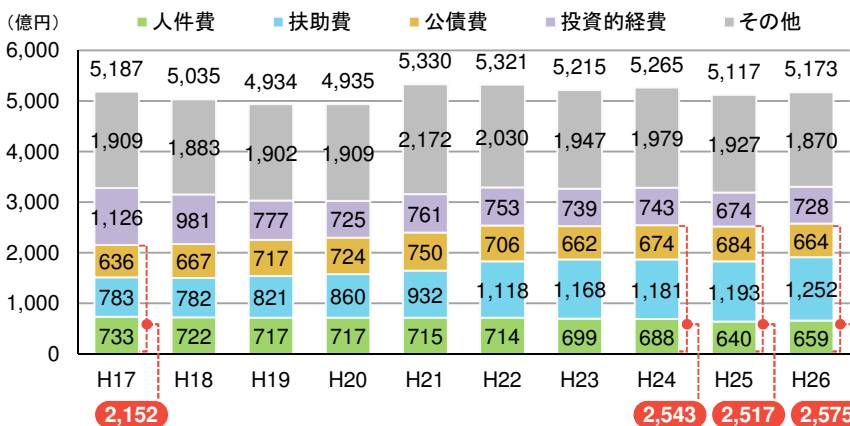
地方交付税の振替えである臨時財政対策債を除く市債発行額は367億円で、歳入全体に占める市債の割合は7.0%。
臨時財政対策債を含む発行額は700億円で、昨年度657億円から43億円増加。

歳出決算額及び義務的経費の政令市比較(普通会計)

(単位: 億円, %)

- 1** 歳出決算額: 義務的経費は、2年ぶりの増加。扶助費は、臨時福祉給付金事業の実施等により、過去最高額となった。人件費は、国に準じた給与減額支給措置の終了により、2年ぶりの増加。投資的経費は、直近10年で縮減傾向であるが、防災対応経費等により2年ぶりの増加。

- 2** 義務的経費比率: 政令市中で第4位
H26年度歳出決算に占める義務的経費の割合は、引き続き低水準を維持。



政令市名	比率 (%)	政令市名	比率 (%)
1 仙台市	39.7	10 岡山市	53.0
2 新潟市	43.8	12 千葉市	53.2
3 福岡市	48.1	13 横浜市	54.0
4 北九州市	49.7	14 京都市	54.6
5 札幌市	50.2	15 名古屋市	55.4
6 さいたま市	50.5	16 広島市	55.4
7 静岡市	50.6	17 堺市	55.8
8 川崎市	52.1	18 熊本市	56.1
9 浜松市	52.3	19 神戸市	58.2
10 相模原市	53.0	20 大阪市	60.6

